

指扇小だより

教育目標 **やり抜く子の育成**

かしこく やさしく たくましく あたたかく

5月号 令和6年4月30日 第2号

さいたま市立指扇小学校

〒331-0078

さいたま市西区西大宮1丁目49-6

電話 048-623-0133 FAX048-624-2200

【児童数】男子 424 名女子 449 名計 873 名

Well-beingを実感する児童の育成

～グローバルな社会で活躍する人材の育成～

校長 引間 陽子

“目に青葉 山ほととぎす 初鰹” 江戸時代初期に活躍した俳人山口素同の有名な俳句が伝えるように、新芽が芽吹き、新緑が美しい季節になりました。今年の春は一段と短く、一気に夏へと移行したように感じます。

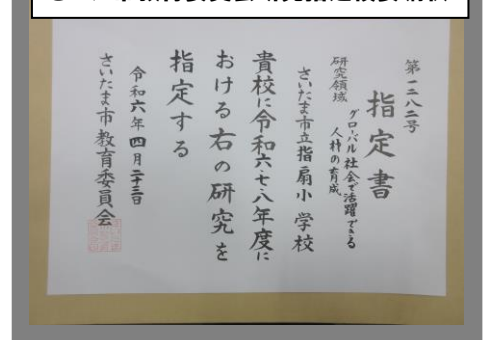
新年度、教壇に立つ先生方が気を引き締めながら新たな気持ちで学年や学級開きを行いました。どの学級もフレッシュな素敵な雰囲気創られております。

本校は、学校生活のあらゆる場面で子どもたちの「笑顔」が輝くように、魅力ある学校の実現を目指します。かけがえのない存在の子どもたち一人ひとりが **Well-being(※)**を感じるような学校、それは、人と人がかかわり、その中で心が育まれると考え、人と人の対話が紡ぐような学校だと考えます。学校での学びの場が子どもたちにとって安心できる環境、安全に過ごせる環境、学びに向かう力が付く環境になるよう、温かい雰囲気創りが基盤になります。この1年、子どもたちの安心・安全を守る学校生活を基盤に据えながら、『令和6年度指扇小学校 学校経営ビジョン』に基づき、子どもたちの活躍が光る教育活動を積極的に実施してまいります。

本校の目指す、この『学校像』の実現に力添えいただくため、今年度、さいたま市教育委員会に研究指定校の希望を出させていただきました。その結果、委嘱を受けることができました。4月23日に執り行われた委嘱状交付式にて教育長より委嘱状をいただきました。

研究の方向性は、子どもたちが自己肯定感を高め、自信をもって学んでいくように、「やり抜く力」「コミュニケーション力」「楽観的な考え方」等、非認知能力を育てます。文部科学省が提示する「学びに向かう力」の育成にも繋がるものと考え、認知能力(学力)の向上も期待できます。令和6～8年度の3年間となり、『指扇プロジェクト』と名付けて本格的に開始いたします。グローバルな社会で活躍する人材の育成としてWell-beingを実感する児童の育成をねらって参ります。教職員一丸となって研究推進いたします。

さいたま市教育委員会研究指定校委嘱状



(※)Well-beingとは・・・個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に、良好な状態にあること。(厚生労働省による)



新1年生の教室の様子

大型連休、ゴールデンウィークが始まっておりますが、子どもたちが安心して安全に過ごせるように、御留意ください。

5月1日は「さいたま市民の日」となります。さいたま市の誕生を記念する日ですので、さいたま市の魅力を知ったり感じたりできるように、本校でも《さいたま市民の日給食》を実施しました。これからもさいたま市の魅力を子どもたちに伝えていきたいと思っております。

引き続き、保護者の皆様、地域の皆様、御支援、御協力をよろしくお願い申し上げます。